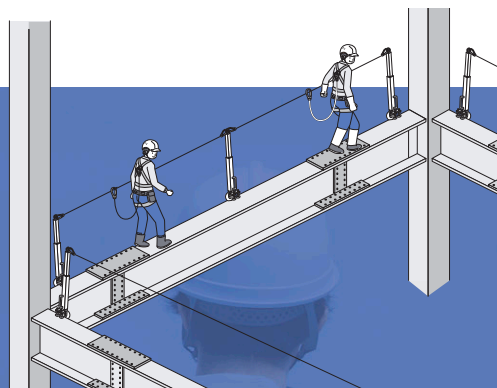




親綱支柱製品として

日本国内初

国土交通省

新技術情報提供システム

NETIS に登録!

登録番号

CG-230004-A

半世紀以上変わらなかった「親綱支柱」に
独自の技術でイノベーションを起こす。

人命救済設備である親綱支柱は技術的な進歩が遅れています。
あらゆる建物づくりの現場で源となる親綱支柱に変革を起こせば、
世界にインパクトを与え、親綱支柱の国際基準が
日本になる実現にも大きく寄与できる。
株式会社エムラボは、そんな壮大なビジョンに挑戦しています。



NETISとは?

NETISとは、New Technology Information System「新技術情報提供システム」を略したもので、頭文字を取ってNETIS(ネティス)と呼ばれています。民間企業によって開発された有用な新技術を公共工事などで有効活用するため、国土交通省主導のもと平成18年より本格的に開始されました。新技術の情報集約から活用導入までの手続き、検証や改良といった一連の技術開発の流れを体系化したものです。登録までの事前評価だけではなく、実際に技術を使用した後の事後評価も含めてデータベースに登録されており、その情報はNETIS(新技術情報提供システム)で閲覧することが可能です。

メリット 01

公共工事に
優位性があります。

「価格以外のメリット」を含めて総合的に評価して落札者を決定する総合評価入札方式において受注を目指すには、技術提案の内容が重要です。新技術として認められたNETIS商品技術を技術提案に盛り込むことで、加点評価がされやすくなり、落札の可能性を高めることにつながります。また、実際にNETIS登録技術を活用して工事を行うことで、工事完了時の工事成績評定での加点対象にもなり、その後の入札に有利に働く効果も期待できます。

メリット 02

工期の短縮・
コストカットが可能です。

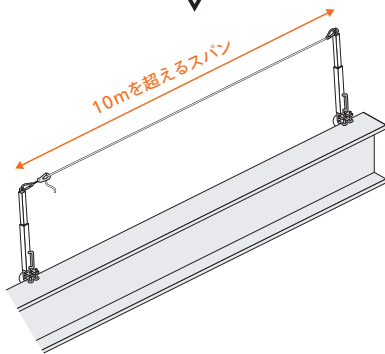
NETIS商品には、工数削減や安全性の向上など、あらかじめ期待できる効果が設定された上で登録されています。適切な場面で適切なNETIS商品を使用することで、既存の工法や従来商品と比較して、コスト面や品質面、安全面などでの改善が見込めます。NETIS商品を適切に活用することは、もちろん現場でも、それ以外の部分でも様々なメリットに繋がるのです。

禁止事項一覧

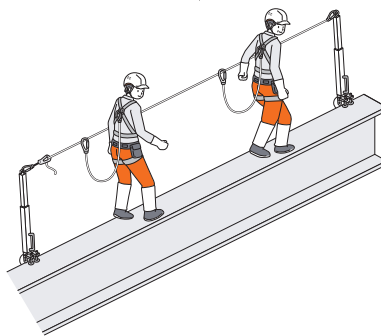
リリーフポストは用法を守り、正しくお使いください。
性能を正しく発揮させるため、以下の使い方は禁止としております。

(一社) 仮設工業会での禁止事項

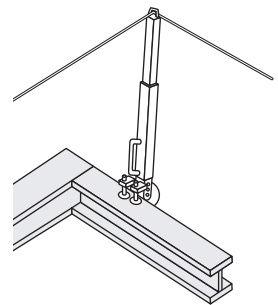
10mを超えるスパンで設置



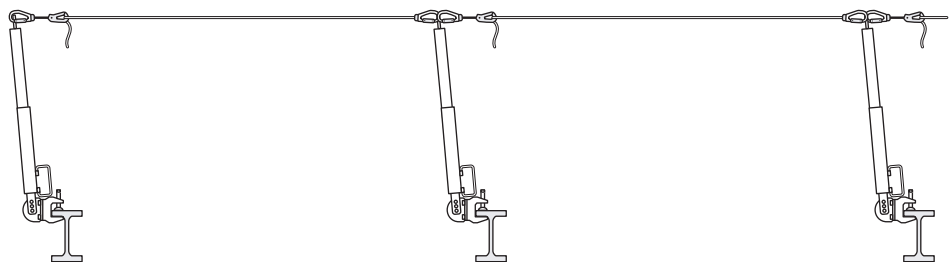
1スパンに2人以上で作業



コーナー支柱での使用

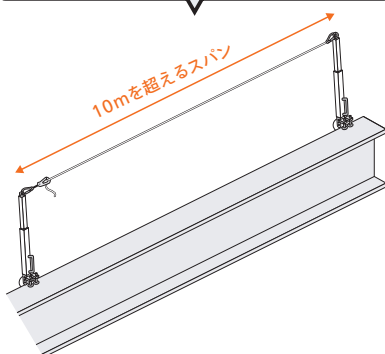


中間支柱の
直交方向での設置

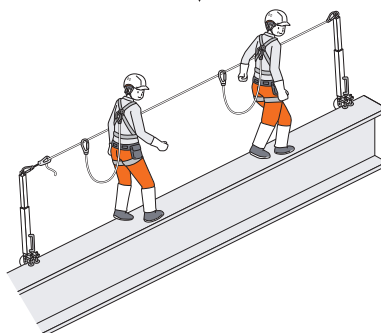


(一財) 建材試験センター(西日本試験所)での性能試験による未確認事項

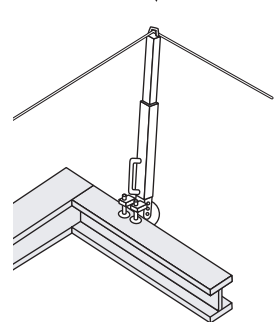
10mを超えるスパンで設置



1スパンに2人以上で作業

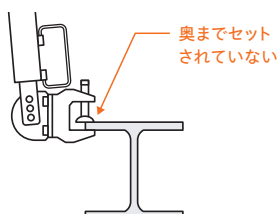


コーナー支柱での使用

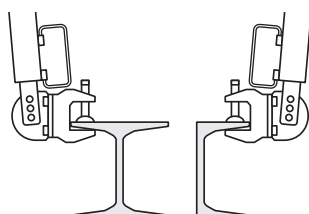


その他共通の禁止事項

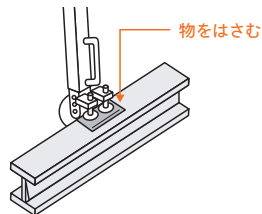
フランジの奥まで
セットされていない



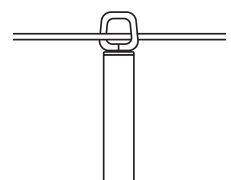
テーパ断面への取付け
(I形鋼および溝形鋼)



取付ボルトとフランジの間に
物をはさむ



親網を親網保持金具に
通して取付



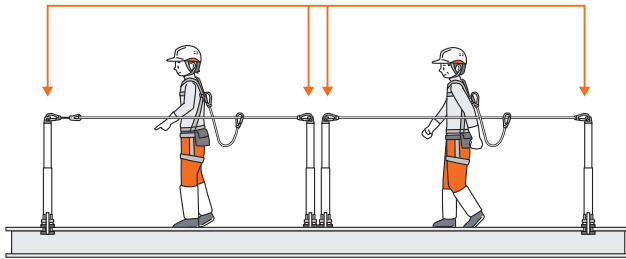
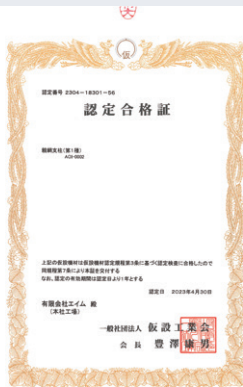
エビデンス一覧

[認定証・単品承認証・試験成績表・性能評価試験成績表]

リリーフポストは、(一社)仮設工業会の基準に加え、
(一財)建材試験センター(西日本試験所)で、性能の再確認試験を実施しています。

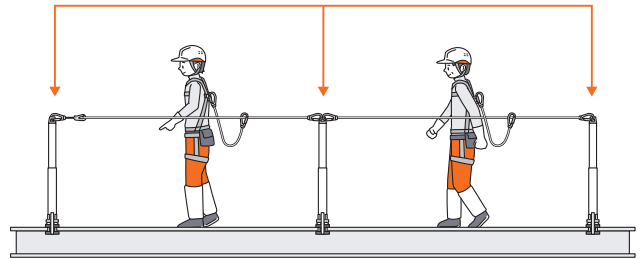
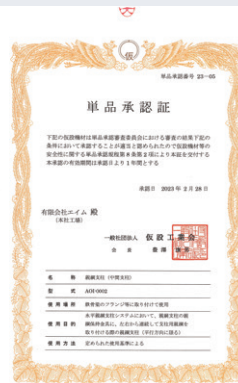
一般社団法人 仮設工業会

平行・直交方向「兼用タイプ」認定合格証・試験成績表



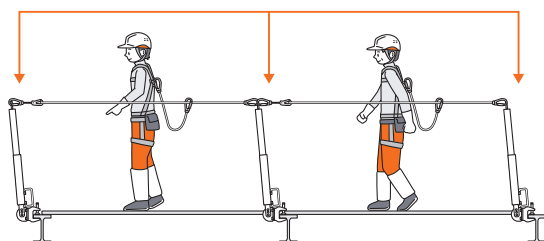
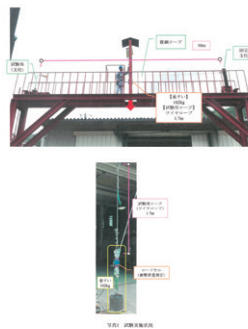
一般社団法人 仮設工業会

中間支柱「平行方向」單品承認証・試驗成績表



一般財団法人 建材試験センター(西日本試験所)

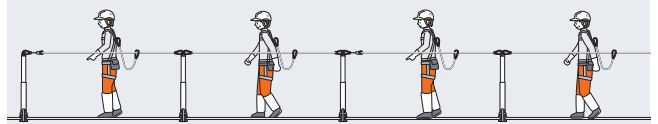
中間支柱「直交方向」性能試験



業界唯一の親綱支柱

20mを3本で使用可能な「中間支柱」

(一財)建材試験センター(西日本試験所)では、約1.5倍の強度を必要とする「中間支柱」・「直交方向」の性能試験を受けています。また(一社)仮設工業会で「単品承認」を取得しており、20mを3本で使用可能。リリーフポストは安心・安全に加え、コスト削減にも貢献します。



**使用本数が
1本少なくとも使用可能**

直交方向の性能試験で実証された
唯一の親綱支柱